



南会津高校進路だより

羅針盤 (7月号)

第87号

2018年7月1日

進路指導部・発行

さあ、勝負の夏！3年生に「楽しい夏休み」はない！



期末考査も終わり、いよいよ7月。だが、3年生にとっては「夏を制する者は受験を制する」という勝負の夏。例年通りの「楽しかった夏休み」にはしてはならない。合格に向け「受験勉強・受験準備で苦しんだ夏休み」にすべきだろう。また、進路実現に向け、大学進学希望の2年生は集中学習会、就職希望の2年生はハローワーク企業見学会、就職・公務員希望の1・2年生は南会津町合同企業説明会への積極的な参加をぜひお勧めしたい。

夏休み (7・8月) の進路行事予定表

7月23日(月)～26日(木) 8:30～12:20	★前期夏季課外(全学年) 場所:各教室、選択教室ほか
8:30～12:20	★前期夏季講習(3年短大・専門・就職・公務員希望者) ＜スキルアップ講習会等＞場所:会議室、進路学習室ほか
7月24日(火) 8:00(学校出発)～17:00(学校解散)	★ハローワーク・企業見学会(2・3年就職希望者) 午前:ハローワーク会津若松 午後:平成会・住田光学ガラス ⑩申込締切日～7月6日(金)
7月30日(月) 12:45(学校出発)～16:50(学校解散)	★南会津町合同企業説明会(全学年就職・公務員希望者) 場所:御蔵入交流館 ⑩申込締切日～7月18日(水)
7月30日(月) 8:30～15:00 ⑩トマト農家は早朝	★農林業体験学習②(1年) 場所:各トマト農家・国有林場(布沢)ほか
7月30日(月)～8月3日(金)	★夏季集中学習会(2・3年大学進学希望者) 場所:南会津高校(31日まで)・郡山市青少年会館 ⑩申込締切日～7月13日(金)
8月1日(水) 14:30～16:00	★夏季集中学習会・進学ガイダンス 講師:(株)栄美通信 横田 和典氏
8月2日(木) 13:00～16:15	★夏季集中学習会・生徒対象小論文講習会 講師:(株)第一学習社・須田 修氏
8月17日(金)～23日(木) 8:30～15:30	★後期夏季課外(3年大学進学希望者) 場所:各教室、選択教室ほか
8:30～11:40	★後期夏季講習(3年就職希望者の面接練習等のみ) 場所:進路指導室ほか

<夏休み進路行事～参加の注意事項>

- ①夏季課外は全員対象が本校の伝統、怠りず参加すること。特に無断欠席は厳禁!
- ②課外や学習会の学習内容が、進路実現の基礎学力となるので集中して取り組む。
- ③その日課外で勉強した内容を、家で復習することが学力アップの決め手。
- ④集中学習会は、楽しいお泊まり会?ではない。受験勉強の場であることを自覚せよ。
- ⑤学校外の企業見学会や企業説明会では、挨拶・身だしなみに十分気をつけること。
- ⑥暑い午後は、冷房完備の学校の図書室を積極的に利用しよう。

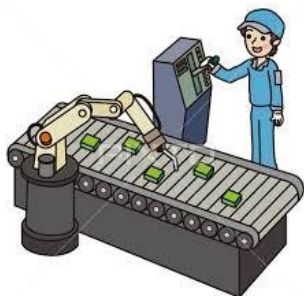




進路ニュース



一町や地元企業が人材確保のため、新たな奨学金・奨励金制度を導入— 住田光学ガラスで奨学金制度（高校卒業時予約）募集！



株式会社住田光学ガラス（南会津町田島字田部原、本社：埼玉県）は、光ファイバー製品・光学ガラス製品の製造会社であり、地元でも給与が高く、離職率は低い、という評価の高い優良企業である。その住田光学ガラスが、大卒の人材確保のため、かつてない奨学金制度を立ち上げた。2019年3月卒業予定の南会津町及び会津若松地域に在住の高校3年生を対象に、四年生大学を卒業後、住田光学ガラスに入社することを条件に4年間奨学金を給付するという制度である。国公立大進学者は月4万円、私立大

進学者は月5万円給付され、給付のため当然返還義務は生じない。途中で大学を退学したり、住田光学への就職を辞退すれば、返還義務が生じる。住田光学は地元の優良企業であり、今後さらに飛躍が期待できる企業だけに、そこで力を発揮し地域貢献するのも魅力的かもしれない。

町が「南会津町帰郷支援事業」で帰郷する看護師を応援！



この事業は、看護師・准看護師のUターンやIターンの経済的支援を行うことで、南会津町における介護・福祉・医療・保健等の連携を図り、地方創生「ひと・まち・しごと」福祉の町づくりを推進するための南会津町のプロジェクトである。対象者は「町に住所を有し新規に養成校・大学等を卒業した日から1年以内に正職員として就職した新規学卒者」「町から町外に転出し再び町に転入した人で転入の日から1年以内に正職員として就職したUターン者」「町

が出身地でなく町に転入した58歳以下の人で転入の日から1年以内に正職員として就職したIターン者」で、奨学金は（1）看護師または看護師の配偶者一人につき50万円、（2）（1）以外の配偶者を伴う者は30万円、（3）（2）以外の扶養者（税・医療保険）を伴う者は20万円、ただし限度額は100万円となる。また、必須条件として、町内の医療機関・介護施設・保育施設・障害者支援施設並びに南会津町社会福祉協議会に就職した者が対象で、県立南会津病院は対象となりません。

こうした地元若い人材を残し育てるための取り組みは、人口減対策、若者の都市部への流出、町の活性化等の課題解決のためにも、今後とも町や企業で積極的に企画・実施されるはずである。君たちは将来を見据え、そうしたニュースに常にアンテナを張って情報をキャッチし、自分の進路選択・将来設計に活かさなければならない。